

## 大学入試の基礎知識 vol.9 【文理・学部選択】

多くの高校で1年生の2学期ごろに文系か理系のどちらに進むのかガイダンスや希望調査が行われます。

また2年生や3年生も含めて早い目に興味のある学部を絞り込んだほうが、大学による教育内容の違いを調べる時間を多くとることができます。つまり志望校を決めるうえで偏差値のみではなく、内容重視で決めることができ、入学後のギャップに苦しまずにすみます。



### 基本的には？

大学の学部は主に、文系・理系と、最近では文理融合型に分けられています。法・経済・経営・文・教育学部は文系、医・薬・看護、工学、理学、農学部などは、理系を選択するのが基本です。情報系の学部など文理融合を謳っている学部は入試に必要な科目が大きく変わる場合があるので、それぞれの大学のサイトなどをよく確認しておく必要があります。

### 将来に就きたい仕事から考える

就きたい職業が決まっていて、それに必要な学部を選択できれば理想的です。でも、それができる人のほうが少数派かもしれません。まだ職業についてイメージがわからないようなら、簡易の適正診断を試してみたり、職業リストに好き嫌いで構わないので○×をつけてみたりしてもいいでしょう。それで○を付けた職業に必要な学問を扱う学部を調べてみると興味のある内容だということもあります。ただし、これは参考程度にするほうがいいと思います。

### オープンキャンパスに行ってみる

最近の学部は多岐にわたっていて名称だけ見ても何を学ぶのか、具体的にイメージのわからない学問もあります。そういった場合は実際に大学に足を運んで話を聞いてみるのがいいでしょう。全く知らなかったり、興味がないと思っていた学問でも専門家の話の中に魅力を発見できるかもしれません。また、検索をすると学部や学問の特徴をまとめたサイトがいくつもあります。学校の進路指導室にも資料があるので、オープンキャンパスに行く前に大雑把にでも内容を調べておくと、効率よく話を聞いて回ることができますよ。

### 好きな科目？得意な科目？

「数学の成績は悪くないけれど、勉強するのは好きではない」、反対に「数学は好きだけれど、成績はイマイチ」。こんな場合もあるでしょう。数学や理科が得意だから理系！となってしまうがちですが、興味のない分野を4年間学び続けるのは苦しいものです。高校までと違って強制的に勉強させられるわけではありません。強制力がなければ好きではないことを続けるのは至難の業です。しかし好きなら続けやすいと思います。文理選択や学部を選ぶ場合、得意より好きを優先させるほうがいいでしょう。

### ちょっと立ち止まって

私立文系コースに進むと理科と数学の授業が、私立理系に進むと国語と社会の授業がなくなる学校があります。確かに受験だけを考えると効率よく合格に近づくことができます。しかし文系の学部には経済学部など数学の知識が必要な学部があります。またデータをまとめたり分析したりするときには、統計の知識が必要です。理系学部でも論文を読んだり書いたりする必要があります。高校の授業の選択は自由にできないかもしれませんが、すべての教科の授業が行われる1年生の間は、全科目しっかりと勉強しておくほうがいいのは言うまでもありません。

### 実際にどんな学部があるの？

実際にどんな学部があるのか、代表的なものを裏面に文系・理系を分けて挙げてみました。ぜひ、ご参考に。

## 主な学部リスト

文系	理系
文学部	工学部
人文学部	情報学部
法学部	理学部
社会学部	農学部
国際学部	生命学部
外国語学部	畜産学部
観光学部	獣医学部
宗教学部	海洋学部
心理学部	水産学部
福祉学部	家政学部
教育学部	栄養学部
経済学部	薬学部
経営学部	医学部
商学部	歯学部
総合政策学部	看護学部
政治学部	鍼灸学部
環境学部	
芸術学部	
体育（スポーツ健康）学部	